会　報

一般社団法人　日本病理学会
〒113-0034
東京都文京区湯島 1-2-5
聖堂前ビル 7 階
TEL：03-6206-9070
FAX：03-6206-9077
E-mail　jsp-admin@umin.ac.jp
http://pathology.or.jp

一般社団法人日本病理学会　　第 307 号　　平成 25 年（2013 年）8 月刊

1.　理事会及び総会

平成 25 年 3 月 11 日に本学会事務局（東京）にて理事会が開催された。また第 102 回総会に際し，ロイトン札幌にて，6 月 5 日に理事会，6 日に学術評議員会，7 日に総会と病理専門医部会が開かれた。この理事会，総会では，理事長報告や各種委員会活動報告が行われた。

総会では，開始に先立ち，平成 24 年度 100 周年記念研究新人賞の授賞式及び第 14 回（平成 24 年度）学術奨励賞授賞式が行われ，また協議事項として，平成 24 年度事業報告ならびに収支決算に関する件，新学術評議員承認の件，定款施行細則および役員規定変更の件，新法人移行にともなう現役員再任の件が諮られ，それぞれ理事会承認の原案どおり決定した。

理事会では，新入会員の件，「国民のためのよりよい病理診断に向けた行動指針 2013」の件，「病理診断科」標榜推進の件，「病理専門医研修指導者連絡会」設立の件，病理専門医資格更新についての細則修正の件，癌取り扱い規約委員会内規改定に関する件，臨床細胞学会より本学会専門医を基盤とした新専門医制度の件他も諮られ，協議の結果それぞれ原案のとおり承認された。

2.　学術集会

(1)　第 102 回総会（平成 25 年度）

札幌医科大学を世話機関として佐藤昇志会長，澤田典均，長谷川匡両副会長のもと，平成 25 年 6 月 6 日（木）～ 8 日（土）の 3 日間，ロイトン札幌にて開催された。

宿題報告は，中山　淳教授（信州大学）による「糖鎖遺伝子：クローニングから機能解析，そして病理学へ ― α1,4-N-アセチルグルコサミン転移酵素を中心に ―」，福本　学教授（東北大学加齢医学研究所）による「放射線病理学：トロトラスト症肝がんから起承転開」，八木橋操六教授（弘前大学）による「糖尿病病理学の進歩 ― 形態と機能との相関を求めて ―」の 3 題であった。

特別講演は，Dr. Kenneth L. Rock（University of Massachusetts Medical School）による「The sterile inflammatory response in health and disease」であった。

特別企画として「山極勝三郎先生 生誕 150 周年記念 & 吉田富三先生 生誕 110 周年記念シンポジウム ― 癌研究の歩みを未来に ―」が開催された。

教育講演は，鈴木　拓教授（札幌医科大学）による「がんエピゲノム解析による病態解明と診断応用」，柳沢昭夫教授（京都府立医科大学）による「食道癌取扱い規約・組織型分類改訂　Intraepithelial neoplasia の見直し」，出澤真理教授（東北大学）よる「生体内に内在する多能性幹細胞 Muse 細胞と regenerative homeostasis」，の 3 題が行なわれた。また，日英病理学共催教育講演として，Dr.Mohammad Ilyas（University of Nottingham）による「Colorectal cancer：Back to the future !」が，日独病理学共催教育講演として，Dr. Manfred Dietel（Institute of Pathology, Charite）による「Predictive Molecular Diagnostic ― The Challenge for Surgical Pathology in the Upcoming Decade」が行われた。

また，一般演題は 1,203 題が発表され，このほかシンポジウム 12 件，ワークショップ 14 件，オープンフォーラム 5 件，テクニカルセミナー 1 件，ランチョンセミナー 17 件，イブニングセミナー 1 件，コンパニオンミーティング 12 件，学生ポスター発表，および学術奨励賞受賞者ポスター発表も行われた。

また，系統的診断講習会（上気道，肺非腫瘍，肺腫瘍，組織標本/特殊染色），剖検病理診断講習会，および臓器別病理診断講習会（子宮体癌，子宮頸癌，皮膚腫瘍，皮膚炎症）が開かれた。

尚，学術集会閉会後には市民公開講座「がんと脳をよく知ろう」が開催された。

(2)　今後予定されている総会は以下のとおりである。

1)　第 59 回（平成 25 年度）秋期特別総会
　世話機関：山梨大学
　会　　長：加藤良平教授
　会　　期：平成 25 年 11 月 21 日（木）～ 22 日（金）
　会　　場：富士屋ホテル（甲府）

2)　第 103 回（平成 26 年度）総会
　世話機関：広島大学
　会　　長：安井　弥教授
　会　　期：平成 26 年 4 月 24 日（木）～ 26 日（土）
　会　　場：広島国際会議場他

3)　第 60 回（平成 26 年度）秋期特別総会
　世話機関：琉球大学
　会　　長：吉見直己教授
　会　　期：平成 26 年 11 月 20 日（木）～ 21 日（金）
　会　　場：沖縄コンベンションセンター（宜野湾市）

4)　第 104 回（平成 27 年度）総会
　世話機関：名古屋大学
　会　　長：髙橋雅英教授

会　　期：平成 27 年 4 月 30 日（木）～ 5 月 2 日（土）
会　　場：名古屋国際会議場

3.　理事長報告, 各種委員会報告, その他（札幌　総会時）

I.　深山理事長より新法人移行の件につき以下の報告があった。

⑴　4 月 1 日付けで一般社団法人移行登記が完了した。本総会で平成 24 年度決算が確定した後，公益目的財産額の確定等手続きなどを行う。

⑵　新しい定款では，役員任期は就任 2 年目までの総会となるため，現役員を後ほど再任いただく。来春広島総会までの期間とする。

⑶　役員任期が総会から総会までとなったので，運営に支障がないよう，定款施行細則を含む関係規定の改定を行い，役員の年齢を「就任年度 4 月 1 日現在 63 歳以下」に改定する。

⑷　平成 26/27 年度役員及び理事長選挙については，10 月頃から 2 月頃にかけて実施する予定である。

II.　理事長報告および各種委員長報告が担当理事よりあった。

⑴　深山正久理事長より以下の理事長報告があった。

①　会員数資料が提示された。現在の会員数は 4,367 名で，微増傾向にある。

②　任期後半の理事長所信が述べられた。

i.　今後も国民の理解と支援を受けた病理学会を目指して努力したい。

ii.　後継者の育成・リクルートを最重要課題とし活動を継続する。広報，研究医･病理医育成，基盤整備をその三本柱と考えている。

③　平成 25 年度の課題と目標として以下のことが述べられた。

i.　学術評議員の責務を明確化し，会費を一般会員と同額にする。このことで会の活性化につなげる。

ii.　現在の名誉会員制度を見直し，新たに「功労会員」を制定する。現在の名誉会員には功労会員へ名称変更をお願いする。名誉会員についてはワーキンググループ（WG）を設置し，改めてあり方を検討する。

iii.「国民のためのよりよい病理診断を目指した行動指針 2013」を策定した。これに基づき診療報酬やその他をよい方向へ改定出来るよう活動してゆく。

iv.　第三者機関認定の新たな専門医制度移行に向けた準備を行う。臨床細胞学会との連携も深める。

v.　外部精度管理のための NPO 法人の立ち上げについて WG で検討を行っている。また日本臨床衛生検査技師会（日臨技）と協力の上「病理認定技師制度」の発足についても検討を始める。

vi.　学術活動について一般の方への情報発信に取り組む。

vii.　癌取扱い規約や病理診断ガイドラインの策定に取り組む。

viii.　学会活動の IT 化を促進し，ニュースレターの配信，病理学会ネットワークの活用，UMIN-ID の利用推進を行う。

⑵　企画関係委員会担当の落合淳志常任理事より報告があった。

①　企画委員会関係

i.　日本臨床細胞学会より細胞診専門医制度について連携の依頼があった。

ii.　日臨技より認定病理技師準備委員会へ委員派遣の要望があり対応する。

iii.　名誉会員，功労会員制度について検討を行っている。

②　がん診断体制委員会（癌取扱い規約委員会を含む）

i.　癌取扱い規約の統一に向けて癌治療学会と協力の上，全学会に呼びかけを行っている。

ii.　精度管理 NPO 法人の設立とも関連し，本学会内にも病理診断ガイドライン委員会の立ち上げとガイドライン･作業指針の策定を行う。

③　広報委員会

学会活動の多くに UMIN-ID が必要となるが，現在その利用につき，確認キャンペーンを行っている。現在利用率は 34% にとどまっているので，さらに利用を推進する。

④　現在の市民公開講座促進委員会をより強化し，「社会への情報発信委員会」として新たに発足させることが決定している。

⑶　学術関係委員会担当の安井　弥常任理事より報告があった。

①　学術委員会

i.　学術研究活動の社会への情報発信として，宿題報告担当者による一般市民に向けた研究解説を HP に掲載する企画を進めている。

ii.　2013 年秋期特別総会の診断シリーズ, A 演説, B 演説の選考を行った。

iii.　学術奨励賞の選考を学術奨励賞選考委員会で行った。

iv.　学術評議員の権利と責務について検討を開始している。

v.　学術評議員間の情報共有のため，各自の活動領域や専門分野等のキーワード登録を行う事について詳細の検討を開始している。

②　研究推進委員会

i.　第 10 回病理学会カンファレンス「組織としてのがん ― 間質相互作用 ―」が横崎　宏学術評議員を世話人とし，今年の 8 月 2-3 日，

六甲山にて開催される。現在参加者，ポスター発表者を募集している。若手へのトラベルサポート制度も実施するので，多くの方に参加されたい。

ii. 来年第 11 回カンファレンスのテーマは「イメージング技術の進歩と医学研究」で，中村卓郎学術評議員が世話人をつとめる。会期は平成 26 年 8 月 1-2 日の予定で，会場はしばらく六甲山にて固定して行う。

iii. 学術集会における「研究推進委員会枠」として分子病理診断技術講習会などを計画しているが，これらを病理専門医研修項目に加える方向で検討している。

iv. 本年の診断病理サマーフェスト「肝胆膵疾患の病理と臨床」は福嶋敬宜，能登原憲司両学術評議員を世話人として，8 月 24-5 日に京都で開催される。
キャンセル待ちを含めて受講者募集は終了しているが，そのうち臨床からの申し込みが 20% 程度あった。

③ 編集委員会

i. “Pathology International” の Impact Factor は 2011 年現在 1.624 であった。投稿数が 310 から 257 に減少しているので，学術評議員には特に積極的に投稿されたい。論文賞の制定や診断シリーズ担当者に Review article の執筆を依頼することなども検討している。

ii. 「診断病理」は順調に発行されており，電子投稿への移行を検討している。

iii. 「剖検輯報」のデータ提出については現在約 120 施設，1000 件近くが紙媒体で提出しているが，費用と手間の面から電子媒体での提出をお願いする。

(4) 病理専門医部会関係委員会報告が黒田　誠副理事長よりあった。

① 病理専門医制度運営委員会報告

i. 本年の専門医試験は東京医大で 7 月 27-8 日に実施され，資格審査，試験実等関係委員会業務も含めて準備は順調である。会場は病院ではなく，東新宿のキャンパス側になるので関係者は注意されたい。

ii. 平成 26-7 年の細胞診講習会は慶應義塾大学で開催される。世話人は岡田保典副理事長，モデレーターは亀山香織学術評議員が担当する。

iii. 病理専門医研修登録者は現在 392 名で，「診断病理」の無料配布を行っている。そのうち「研修手帳」配布対象者は 303 名である。口腔病理専門医の研修登録者は 38 名である。

② 医療業務委員会報告

i. 精度管理に関して NPO 法人立ち上げの準備を行っている。

ii. 日臨技とも有機的な関係を築いてゆく。

iii. 診療報酬改定要望についてはこの後に「オープンフォーラム」でも検討予定だが特に「管理加算」の内容について要望することを考えている。

iv. 専門医制評価・認定機構で検討されている新専門医制度へ，平成 27 年度移行する必要があり，研修プログラム等対応可能なよう，WG を設置するなど準備を行っている。

v. 臨床細胞学会の細胞診専門医については，日本病理学会と日本産科婦人科学会を基盤とした専門医制度として構築することが決定された。

vi. 医療安全調査機構の制度設計については報道でも知られるとおり，現在様々な論議が進展している。本学会は中枢学会の一つであるので，会員には正確な情報提供を行う所存である。

4. 平成 24 年度事業報告並びに決算報告

平成 24 年度事業報告並びに収支決算報告は以下のとおりである。協議の結果，提案は承認された。

(1) 平成 24 年度事業報告

平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日まで

I. 学術集会，研究会等の開催

1. 学術集会の開催

(1) 第 101 回日本病理学会総会（於東京・岡田保典会長）

(2) 第 58 回日本病理学会秋期特別総会（於名古屋・黒田　誠会長）

2. 研究会，講習会等の開催

(1) 第 9 回日本病理学会カンファレンス

(2) 細胞診講習会

(3) 病理診断講習会

(4) 各支部における学術・研究集会

(5) 第 6 回診断病理サマーフェスト

3. 公開講座・シンポジウムの開催

II. 学会誌，学術図書等の発行

1. 「日本病理学会会誌」の発行（第 101 巻第 1 ～ 2 号）

2. 「Pathology International」の発行（Vol. 62　4 ～ 12，Vol. 63　1 ～ 3）

3. 「診断病理」の発行（第 29 巻第 2 ～ 4 号，第 30 巻第 1 号）

4. 「日本病理学会会報」の発行（第 291 ～ 302 号）

5. 「病理専門医部会報」の発行（2012 年　第 2 ～ 4 号，2013 年　第 1 号）

III. 研究および調査

1. 「日本病理剖検輯報」の発行　第 53 輯（平成 22

年症例）

2. 剖検報編集方法の変更・充実

3. 剖検記録データベースの再構築

IV. 病理専門医等の資格認定

1. 病理専門医・口腔病理専門医の認定・試験の実施及び資格の更新

2. 病理専門医の広告

3. 研修手帳の実施

4. 研修施設の認定および資格の更新

V. 学術団体との協力，連絡

1. 学術団体等との会議共催および後援

2. 腫瘍取扱い規約等の改訂

3. 海外病理学会との交流

(1) 英国病理学会との会員の相互派遣，学術交流

(2) ドイツ病理学会との学術交流

(3) アジア各国との学術交流

VI. その他目的を達成するために必要な事業

1. 日本病理学賞（宿題報告）の授与

2. 日本病理学会学術奨励賞の授与

3. 日本病理学会学術研究賞（A 演説）の授与

4. 病理学卒前教育の充実

5. 病理診断コンサルテーションシステムの充実

6. インターネットホームページの充実

7. 医師賠償責任保険加入取扱いの実施

8. 病理専門医制度運営，医療業務，学術・研究等の各種委員会の開催

9. 100 周年記念事業特別基金プロジェクトの実施

(2) 平成 24 年度収支決算報告

1) 収支計算書

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

科　目	予算額	決算額	差　異	備　考
I. 収入の部				
1. 基本財産運用収入	**10,000**	**6,014**	**△ 3,986**	
	10,000	6,014	△ 3,986	
2. 特定資産運用収入	**0**	**1,667**	**1,667**	
特定資産受取利息収入	0	1,667	1,667	
3. 会費収入	**55,990,000**	**64,480,000**	**8,490,000**	
正会員・学術評議員会費収入	20,000,000	21,438,000	1,438,000	
同一般会員会費収入	23,500,000	29,671,000	6,171,000	
学生会員会費収入	10,000	0	△ 10,000	
賛助会員会費収入	100,000	50,000	△ 50,000	
機関会員会費収入	380,000	345,000	△ 35,000	
病理専門医部会員会費収入	12,000,000	12,976,000	976,000	
4. 事業収入	**141,198,000**	**165,951,534**	**24,753,534**	
学術集会収入	90,000,000	113,284,505	23,284,505	
論文掲載料収入	900,000	85,000	△ 815,000	
広告料収入	800,000	720,300	△ 79,700	
刊行物発行収入	12,000,000	10,425,000	△ 1,575,000	
専門医制度収入	17,000,000	18,770,000	1,770,000	
病理専門医医部会収入	3,700,000	3,649,855	△ 50,145	
講習会等収入	5,000,000	6,332,000	1,332,000	
支部総会等収入	9,298,000	9,932,427	634,427	
賠償責任保険事務費収入	2,500,000	2,752,447	252,447	
5. 特定資産取崩収入	**4,400,000**	**6,701,020**	**2,301,020**	
100 周年記念事業引当預金取崩収入	4,400,000	5,771,020	1,371,020	
保証金戻り収入	0	930,000	930,000	
6. 雑収入	**2,050,000**	**6,728,210**	**4,678,210**	
受取利息収入	50,000	15,782	△ 34,218	
雑収入	2,000,000	6,712,428	4,712,428	
7. 繰入金収入	**3,650,000**	**4,180,000**	**530,000**	
繰入金収入	3,650,000	4,180,000	530,000	
当期収入合計（A）	**207,298,000**	**248,048,445**	**40,750,445**	
前期繰越収支差額	**114,162,065**	**114,162,065**	**0**	
収入合計（B）	**321,460,065**	**362,210,510**	**40,750,445**	

（単位：円）

科　目	予算額	決算額	差　異	備　考
II. 支出の部				
1. 事業支出	**173,606,000**	**218,889,932**	**45,283,932**	
学術集会経費	90,000,000	115,163,547	25,163,547	
学会誌発行経費	16,000,000	19,985,505	3,985,505	
会報・お知らせ発行経費	1,500,000	884,100	△ 615,900	
剖検報報刊行経費	10,000,000	8,089,931	△ 1,910,069	
専門医制度運営経費	10,000,000	10,693,723	693,723	
病理専門医部会経費	8,000,000	9,107,992	1,107,992	
学術奨励等経費	3,500,000	3,721,350	221,350	
講習会等経費	3,500,000	5,682,292	2,182,292	
各種委員会経費	4,000,000	3,080,459	△ 919,541	
事業人件費	5,000,000	10,525,918	5,525,918	
福利厚生費経費	0	1,699,404	1,699,404	
通信運搬費経費		967,866	967,866	
租税公課経費	0	4,900	4,900	
支払寄付金経費	0	1,980,000	1,980,000	
雑経費	0	707,818	707,818	
病理情報ネットワークセンター設立経費	1,000,000	0	△ 1,000,000	
100 周年記念事業経費	0	24,670	24,670	
100 周年記念プロジェクト経費	3,400,000	4,047,850	647,850	
支部総会等経費	17,706,000	16,338,597	△ 1,367,403	
賃借料経費	0	3,370,946	3,370,946	
嘱託費経費	0	2,813,064	2,813,064	
2. 管理費	**30,500,000**	**26,038,536**	**△ 4,461,464**	
人件費	8,000,000	7,017,280	△ 982,720	
福利厚生費	2,000,000	1,132,937	△ 867,063	
交通費	450,000	517,210	67,210	
通信運搬費	2,500,000	2,277,913	△ 222,087	
会議費	2,200,000	2,091,546	△ 108,454	
印刷費	2,000,000	1,961,972	△ 38,028	
備品費	200,000	0	△ 200,000	
消耗品費	400,000	1,293,873	893,873	
光熱費	250,000	456,363	206,363	
賃借料	4,000,000	2,247,300	△ 1,752,700	
諸会費	900,000	1,535,000	635,000	
修繕費	100,000	707,929	607,929	
嘱託料	3,000,000	1,875,376	△ 1,124,624	
租税公課（消費税等）	4,000,000	372,700	△ 3,627,300	
（法人税等）		1,473,700	1,473,700	
雑費	500,000	1,077,437	577,437	
3. 特定預金支出	**1,600,000**	**1,602,000**	**2,000**	
退職給付引当預金取得支出	1,600,000	1,600,000	0	
100 周年記念事業引当預金取得支出	0	2,000	2,000	

4.　予備費	**1,000,000**	**0**	**△ 1,000,000**	
当期支出合計（C）	**206,706,000**	**246,530,468**	**39,824,468**	
当期収支差額（A－C）	**592,000**	**1,517,977**	**925,977**	
次期繰越収支差額（B－C）	**114,754,065**	**115,680,042**	**925,977**	

② 病理学学術医療振興基金特別会計

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

科　目	予算額	決算額	差　異
I.　収入の部			
1.　特定資産運用収入	**15,000**	**15,739**	**739**
特定資産受取利息収入	15,000	15,739	739
2.　会費収入	**3,000,000**	**5,300,000**	**2,300,000**
正会員・学術評議員終身会費収入	3,000,000	5,300,000	2,300,000
3.　特定資産取崩収入	**3,650,000**	**4,180,000**	**530,000**
学術医療振興基金取崩収入	3,650,000	4,180,000	530,000
4.　雑収入	**0**	**0**	**0**
雑収入	0	0	0
当期収入合計（A）	**6,665,000**	**9,495,739**	**2,830,739**
前期繰越収支差額	**0**	**0**	**0**
収入合計（B）	**6,665,000**	**9,495,739**	**2,830,739**

科　目	予算額	決算額	差　異
II.　支出の部			
1.　特定預金支出	**3,015,000**	**5,315,739**	**2,300,739**
学術医療振興基金取得支出	3,015,000	5,315,739	2,300,739
2.　繰入金支出	**3,650,000**	**4,180,000**	**530,000**
繰入金支出	3,650,000	4,180,000	530,000
3.　予備費	**0**	**0**	**0**
当期支出合計（C）	**6,665,000**	**9,495,739**	**2,830,739**
当期収支差額（A－C）	**0**	**0**	**0**
次期繰越収支差額（B－C）	**0**	**0**	**0**

③ 病理学国際交流基金特別会計

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

科　目	予算額	決算額	差　異
I.　収入の部			
1.　特定資産運用収入	**5,000**	**4,017**	**△ 983**
特定資産受取利息収入	5,000	4,017	△ 983
4.　雑収入	**0**	**0**	**0**
雑収入	0	0	0
当期収入合計（A）	**5,000**	**4,017**	**△ 983**
前期繰越収支差額	**0**	**0**	**0**
収入合計（B）	**5,000**	**4,017**	**△ 983**

（単位：円）

科　目	予算額	決算額	差　異
II.　支出の部			
1.　特定預金支出	**5,000**	**4,017**	**△ 983**
国際交流基金取得支出	5,000	4,017	△ 983
2.　予備費	**0**	**0**	**0**
当期支出合計（C）	**5,000**	**4,017**	**△ 983**
当期収支差額（A－C）	**0**	**0**	**0**
次期繰越収支差額（B－C）	**0**	**0**	**0**

2） 収支計算書総括表

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

科　目	合　計	一般会計	病理学学術 医療振興基金 特別会計	病理学 国際交流基金 特別会計	内部取引消去
I　収入の部					
1.　基本財産運用収入	6,014	6,014	0	0	0
2.　特定資産運用収入	21,423	1,667	15,739	4,017	0
3.　会費収入	69,780,000	64,480,000	5,300,000	0	0
4.　事業収入	165,951,534	165,951,534	0	0	0
5.　特定資産取崩収入	10,881,020	6,701,020	4,180,000	0	0
6.　雑収入	6,728,210	6,728,210	0	0	0
7.　繰入金収入	0	4,180,000	0	0	△ 4,180,000
当期収入合計	**253,368,201**	**248,048,445**	**9,495,739**	**4,017**	**△ 4,180,000**
前期繰越収支差額	**114,162,065**	**114,162,065**	**0**	**0**	**0**
収入合計	**367,530,266**	**362,210,510**	**9,495,739**	**4,017**	**△ 4,180,000**
II　支出の部					
1.　事業支出	218,889,932	218,889,932	0	0	0
2.　管理費	26,038,536	26,038,536	0	0	0
3.　特定預金支出	6,921,756	1,602,000	5,315,739	4,017	0

4. 繰入金支出	0	0	4,180,000	0	△ 4,180,000
当期支出合計	**251,850,224**	**246,530,468**	**9,495,739**	**4,017**	**△ 4,180,000**
当期収支差額	**1,517,977**	**1,517,977**	**0**	**0**	**0**
次期繰越収支差額	**115,680,042**	**115,680,042**	**0**	**0**	**0**

3） 収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には，現金預金，未収金，未払金，前払金，前受金，預り金を含めている。

なお，前期末残高及び当期末残高は，下記２に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

（単位：円）

科　目	前期末残高	当期末残高
現金預金	130,908,644	135,035,424
未収金	232,646	170,434
前払金	195,300	395,195
合計	**131,336,590**	**135,601,053**
未払金	9,512,538	11,122,800
預り金	4,455,987	5,130,311
前受金	3,206,000	1,825,000
未払法人税等	0	1,413,600
未払消費税等	0	429,300
合計	**17,174,525**	**19,921,011**
次期繰越収支差額	**114,162,065**	**115,680,042**

4） 一般会計貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

科　目	当年度
I. 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	135,035,424
未収金	170,434
前払金	395,195
流動資産合計	135,601,053
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
普通預金	30,000,000
基本財産合計	30,000,000
(2) 特定資産	
100 周年記念事業引当資産	19,517,314
退職給付引当預金	9,400,000
特定資産合計	28,917,314
(3) その他固定資産	
保証金	1,578,780
その他固定資産合計	1,578,780
固定資産合計	60,496,094
資産合計	**196,097,147**
II. 負債の部	
1. 流動負債	
未払金	11,122,800
前受金	1,825,000
預り金	5,130,311
未払法人税等	1,413,600
未払消費税等	429,300
流動負債合計	19,921,011
2. 固定負債	
退職給付引当金	9,400,000
固定負債合計	9,400,000
負債合計	**29,321,011**
III. 正味財産の部	
1. 指定正味財産	
指定財産	0
指定正味財産合計	0
（うち特定財産への充当額）	（　　0）
2. 一般正味財産	166,776,136
（うち基本財産への充当額）	（30,000,000）
（うち特定財産への充当額）	（19,517,314）
正味財産合計	**166,776,136**
負債及び正味財産合計	**196,097,147**

5） 一般会計正味財産増減計算書

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

科　目	当年度
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	6,014
基本財産受取利息	6,014
② 特定資産運用益	1,667
特定資産受取利息	1,667
③ 受取会費	64,480,000
学術評議員受取会費	21,438,000
一般会員受取会費	29,671,000
機関会員受取会費	345,000
賛助会員受取会費	50,000
病理専門医部会受取会費	12,976,000
④ 事業収益	165,951,534
学術集会収益	113,284,505
論文掲載料収益	85,000
広告料収益	720,300
刊行物発行収益	10,425,000
専門医制度収益	18,770,000
病理専門医部会収益	3,649,855
講習会等収益	6,332,000
支部集会等収益	9,932,427
賠償保険事務費収益	2,752,447
⑤ 受取寄付金	5,286,334
受取寄付金	5,286,334

⑥　雑収益	6,728,210
受取利息	15,782
雑収益	6,712,428
⑦　他会計からの繰入額	4,180,000
病理学学術医療振興基金特別会計からの繰入額	4,180,000
経常収益計	**246,633,759**
(2)　**経常費用**	
①　事業費	
学術集会費	115,163,547
学会誌発行費	19,985,505
会報・お知らせ発行費	884,100
剖検輯報発行費	8,089,931
専門医制度運営費	10,693,723
病理専門医部会費	9,107,992
学術奨励等費	3,721,350
講習会等経費	5,682,292
租税公課	4,900
各種委員会費	3,080,459
事業人件費	10,525,918
支払寄付金	1,980,000
雑費	707,818
100 周年記念事業経費	24,670
100 周年記念プロジェクト経費	4,047,850
福利厚生費	1,699,404
通信運搬費	967,866
支部総会等経費	16,338,597
賃借料	3,370,946
嘱託費	2,813,064
事業費計	**218,889,932**
②　管理費	
給料手当	7,017,280
退職給付費用	1,600,000
福利厚生費	1,132,937
会議費	2,091,546
旅費交通費	517,210
通信運搬費	2,277,913
消耗品費	1,293,873
修繕費	707,929
印刷製本費	1,961,972
光熱水料費	456,363
賃借料	2,247,300
嘱託費	1,875,376
租税公課	1,846,400
諸会費	1,535,000
雑費	1,077,437
管理費計	**27,638,536**
経常費用計	**246,528,468**
当期経常増減額	**105,291**
2.　経常外増減の部	
(1)　経常外収益	
経常外収益計	0
(2)　経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	105,291
一般正味財産期首残高	166,670,845
一般正味財産期末残高	166,776,136
II　指定正味財産増減の部	
①　一般正味財産への振替額	5,286,334
一般正味財産への振替額	5,286,334
当期指定正味財産増減額	△ 5,286,334
指定正味財産期首残高	5,286,334
指定正味財産期末残高	0
III　正味財産期末残高	166,776,136

6)　病理学学術医療振興基金特別会計貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

科　目	当年度
I.　資産の部	
1.　流動資産	
流動資産合計	0
2.　固定資産	
(1)　特定資産	
学術医療振興基金引当預金	99,886,837
特定資産合計	**99,886,837**
固定資産合計	**99,886,837**
資産合計	**99,886,837**
II.　負債の部	
負債合計	**0**
III.　正味財産の部	
1.　指定正味財産	
指定正味財産合計	0
2.　一般正味財産	**99,886,837**
（うち特定財産への充当額）	（　99,886,837）
正味財産合計	**99,886,837**
負債及び正味財産合計	**99,886,837**

7)　病理学学術医療振興基金特別会計正味財産増減計算書

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

科　目	当年度
I　一般正味財産増減の部	
1.　経常増減の部	
(1)　経常収益	
①　特定資産運用益	15,739
特定資産受取利息	15,739
②　受取会費	5,300,000
終身受取会費	5,300,000
経常収益計	**5,315,739**
(2)　経常費用	
①　他会計への繰出額	4,180,000
一般会計への繰出額	4,180,000
経常費用計	**4,180,000**
当期経常増減額	**1,135,739**
2.　経常外増減の部	
(1)　経常外収益	
経常外収益計	0
(2)　経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0

当期一般正味財産増減額	1,135,739
一般正味財産期首残高	98,751,098
一般正味財産期末残高	99,886,837
II　指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III　正味財産期末残高	**99,886,837**

8）　病理学国際交流基金特別会計貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

科　目	当年度
I.　資産の部	
1.　流動資産	
流動資産合計	0
2.　固定資産	
(1)　特定資産	
国際交流基金引当預金	20,147,677
特定資産合計	20,147,677
固定資産合計	**20,147,677**
資産合計	**20,147,677**
II.　負債の部	
負債合計	**0**
III.　正味財産の部	
1.　指定正味財産	
指定正味財産合計	0
2.　一般正味財産	20,147,677
（うち特定財産への充当額）	（　20,147,677）
正味財産合計	**20,147,677**
負債及び正味財産合計	**20,147,677**

9）　病理学国際交流基金特別会計正味財産増減計算書

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

（単位：円）

科　目	当年度
I　一般正味財産増減の部	
1.　経常増減の部	
(1)　経常収益	
①　特定資産運用益	4,017
特定資産受取利息	4,017
経常収益計	4,017
(2)　経常費用	
経常費用計	0
当期経常増減額	**4,017**
2.　経常外増減の部	
(1)　経常外収益	
経常外収益計	0
(2)　経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	4,017
一般正味財産期首残高	20,143,660
一般正味財産期末残高	20,147,677
II　指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III　正味財産期末残高	**20,147,677**

10）　貸借対照表総括表

平成 25 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

科　目	一般会計	病理学学術 医療振興基金 特別会計	病理学 国際交流基金 特別会計	合　　計
I　資産の部				
1.　流動資産				
現金・預金	135,035,424			135,035,424
未収金	170,434			170,434
前払金	395,195			395,195
流動資産合計	**135,601,053**	**0**	**0**	**135,601,053**
2.　固定資産				
(1)　基本財産				
普通預金	30,000,000			30,000,000
基本財産合計	**30,000,000**	**0**	**0**	**30,000,000**
(2)　特定資産				
学術医療振興基金引当預金		99,886,837		99,886,837
国際交流基金引当預金			20,147,677	20,147,677
100 周年記念事業引当資産	19,517,314			19,517,314
退職給付引当預金	9,400,000			9,400,000
特定資産合計	**28,917,314**	**99,886,837**	**20,147,677**	**148,951,828**
(3)　その他固定資産				
保証金	1,578,780			1,578,780

その他固定資産合計	1,578,780	0	0	1,578,780
固定資産合計	**60,496,094**	**99,886,837**	**20,147,677**	**180,530,608**
資産合計	**196,097,147**	**99,886,837**	**20,147,677**	**316,131,661**
Ⅱ　負債の部				
1.　流動負債				
未払金	11,122,800			11,122,800
前受金	1,825,000			1,825,000
預り金	5,130,311			5,130,311
未払法人税等	1,413,600			1,413,600
未払消費税等	429,300			429,300
流動負債合計	**19,921,011**	**0**	**0**	**19,921,011**
2.　固定負債				
退職給付引当金	9,400,000			9,400,000
固定負債合計	9,400,000	0	0	9,400,000
負債合計	**29,321,011**	**0**	**0**	**29,321,011**
III　正味財産				
1.　指定正味財産				
指定正味財産	0			0
指定正味財産合計	0	0	0	0
（うち基本財産への充当額）	（　0）	（　0）	（　0）	0
（うち特定資産への充当額）	（　0）	（　0）	（　0）	（　0）
2.　一般正味財産	166,776,136	99,886,837	20,147,677	286,810,650
（うち基本財産への充当額）	（30,000,000）	（　0）	（　0）	（30,000,000）
（うち特定資産への充当額）	（19,517,314）	（99,886,837）	（20,147,677）	（139,551,828）
正味財産合計	**166,776,136**	**99,886,837**	**20,147,677**	**286,810,650**
負債及び正味財産合計	**196,097,147**	**99,886,837**	**20,147,677**	**316,131,661**

11）　正味財産増減計算書総括表

平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

（単位：円）

科　目	一般会計	病理学 学術医療振興基金 特別会計	病理学 国際交流基金 特別会計	内部取引消去	合　計
Ⅰ　一般正味財産増減の部					
1.　経常増減の部					
⑴　経常収益					
①　基本財産運用益	6,014	0	0	0	6,014
基本財産受取利息	6,014				6,014
②　特定資産運用益	1,667	15,739	4,017	0	21,423
特定資産受取利息	1,667	15,739	4,017	0	21,423
③　受取会費	64,480,000	5,300,000	0	0	69,780,000
学術評議員受取会費	21,438,000				21,438,000
一般会員受取会費	29,671,000				29,671,000
機関会員受取会費	345,000				345,000
賛助会員受取会費	50,000				50,000
終身受取会費	0	5,300,000			5,300,000
病理専門医部会受取会費	12,976,000				12,976,000
④　事業収益	165,951,534	0	0	0	165,951,534
学術集会収益	113,284,505				113,284,505
論文掲載料収益	85,000				85,000
広告料収益	720,300				720,300
刊行物発行収益	10,425,000				10,425,000
専門医制度収益	18,770,000				18,770,000
病理専門医部会収益	3,649,855				3,649,855
講習会等収益	6,332,000				6,332,000
支部集会等収益	9,932,427				9,932,427
賠償保険事務費収益	2,752,447				2,752,447
⑤　受取寄付金	5,286,334	0	0	0	5,286,334
受取寄付金	5,286,334				5,286,334
⑥　雑収益	6,728,210	0	0	0	6,728,210

受取利息	15,782				15,782
雑収益	6,712,428				6,712,428
⑦　他会計からの繰入額	4,180,000	0	0	△ 4,180,000	0
病理学学術医療振興基金特別会計からの繰入額	4,180,000			△ 4,180,000	0
経常収益計	**246,633,759**	**5,315,739**	**4,017**	**△ 4,180,000**	**247,773,515**
(2)　経常費用					
①　事業費					
学術集会費	115,163,547				115,163,547
学会誌発行費	19,985,505				19,985,505
会報・お知らせ発行費	884,100				884,100
剖検輯報発行費	8,089,931				8,089,931
専門医制度運営費	10,693,723				10,693,723
病理専門医部会費	9,107,992				9,107,992
学術奨励等費	3,721,350				3,721,350
講習会等経費	5,682,292				5,682,292
租税公課	4,900				4,900
各種委員会費	3,080,459				3,080,459
事業人件費	10,525,918				10,525,918
支払寄付金	1,980,000				1,980,000
雑費	707,818				707,818
100 周年記念事業経費	24,670				24,670
100 周年記念プロジェクト経費	4,047,850				4,047,850
福利厚生費	1,699,404				1,699,404
通信運搬費	967,866				967,866
支部集会等経費	16,338,597				16,338,597
賃借料	3,370,946				3,370,946
嘱託費	2,813,064				2,813,064
事業費計	**218,889,932**	**0**	**0**	**0**	**218,889,932**
②　管理費					
給料手当	7,017,280				7,017,280
退職給付費用	1,600,000				1,600,000
福利厚生費	1,132,937				1,132,937
会議費	2,091,546				2,091,546
旅費交通費	517,210				517,210
通信運搬費	2,277,913				2,277,913
消耗品費	1,293,873				1,293,873
修繕費	707,929				707,929
印刷製本費	1,961,972				1,961,972
光熱水料費	456,363				456,363
賃借料	2,247,300				2,247,300
嘱託費	1,875,376				1,875,376
租税公課	1,846,400				1,846,400
諸会費	1,535,000				1,535,000
雑費	1,077,437				1,077,437
管理費計	**27,638,536**	**0**	**0**	**0**	**27,638,536**
③　他会計への繰出額	0	4,180,000	0	△ 4,180,000	0
他会計への繰出額	0	4,180,000		△ 4,180,000	0
経常費用計	**246,528,468**	**4,180,000**	**0**	**△ 4,180,000**	**246,528,468**
当期経常増減額	**105,291**	**1,135,739**	**4,017**	**0**	**1,245,047**
2.　経常外増減の部					
(1)　経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2)　経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	105,291	1,135,739	4,017	0	1,245,047
一般正味財産期首残高	166,670,845	98,751,098	20,143,660	0	285,565,603
一般正味財産期末残高	166,776,136	99,886,837	20,147,677	0	286,810,650
II　指定正味財産増減の部					
①　一般正味財産への振替額	5,286,334	0	0	0	5,286,334
一般正味財産への振替額	5,286,334				5,286,334
当期指定正味財産増減額	△ 5,286,334	0	0	0	△ 5,286,334
指定正味財産期首残高	5,286,334	0	0	0	5,286,334

指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III　正味財産期末残高	**166,776,136**	**99,886,837**	**20,147,677**	**0**	**286,810,650**

12）　財務諸表に対する注記

1.　重要な会計方針

⑴　当期から，公益法人会計基準（平成 16 年 10 月 14 日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ）に基づいて作成している。なお，新会計基準適用初年度のため，前事業年度の貸借対照表及び正味財産増減計算書の記載は省略している。

⑵　引当金の計上基準

退職給付引当金 ･･･ 従業員の退職給付に備えるため，当期末における期末要支給額を計上している。

⑶　消費税等の会計処理

税込方式によっている。

2.　基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は，次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
学術医療振興基金引当預金	98,751,098	5,315,739	4,180,000	99,886,837
国際交流基金引当預金	20,143,660	4,017	20,147,677	
100 周年記念事業引当資産	25,286,334	2,000	5,771,020	19,517,314
退職給付引当預金	7,800,000	1,600,000	0	9,400,000
小計	151,981,092	6,921,756	9,951,020	148,951,828
合計	181,981,092	6,921,756	9,951,020	178,951,828

3.　基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は，次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
普通預金	30,000,000	—	(30,000,000)	—
小計	30,000,000	—	(30,000,000)	—
特定資産				
学術医療振興基金引当預金	99,886,837	—	(99,886,837)	—
国際交流基金引当預金	20,147,677	—	(20,147,677)	—
100 周年記念事業引当資産	19,517,314	—	(19,517,314)	—
退職給付引当預金	9,400,000	—	—	(9,400,000)
小計	148,951,828	(　　)	(139,551,828)	(9,400,000)
合計	178,951,828	(　　)	(169,551,828)	(9,400,000)

4.　補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者，当期の増減額及び残高は，次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金		0	0	0	0	—
合計		0	0	0	0	

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は，次のとおりである。

内　　容	金　　額
経常収益への振替額	
受取寄付金への振替額	5,286,334
合　　計	5,286,334

6. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳（単位：円）

① 退職給付債務	9,400,000
② 退職給付引当金	9,400,000

(3) 退職給付費用に関する事項（単位：円）

①勤務費用	0
②退職給付費用	0

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては，退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

13) 財産目録

平成 25 年 3 月 31 日現在

（単位：円）

科　目	金　額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現　金　現金手許有高	109,281		
普通預金　みずほ銀行本郷支店	30,903,218		
普通預金　みずほ銀行本郷支店	4,659,655		
普通預金　みずほ銀行本郷支店	17,289,261		
普通預金　みずほ銀行本郷支店	31,930,567		
普通預金　三菱東京 UFJ 銀行本郷支店	161,897		
普通預金　みずほ銀行本郷支店	929,608		
普通預金　みずほ銀行本郷支店	340,219		
普通預金　みずほ銀行本郷支店	5,597,218		
定期預金　みずほ銀行本郷支店	131,831		
郵便振替貯金	17,049,269		
支部現金預金	25,933,400		
未収金			
学会誌発行収入等	170,434		
前払金			
家賃	395,195		
流動資産合計		**135,601,053**	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	30,000,000		
(普通　三菱東京 UFJ 銀行本郷支店)			
基本財産合計	30,000,000		
(2) 特定資産			
学術医療振興基金引当預金	99,886,837		
(普通　三菱東京 UFJ 銀行春日町支店)			
国際交流基金引当預金	20,147,677		
(普通・りそな銀行本郷支店)			
100 周年記念事業引当資産			
(郵便振替貯金)	19,417,577		
(現　金)	99,737		
退職給付引当預金	9,400,000		
特定資産合計	148,951,828		
(3) その他固定資産			
保証金	1,578,780		
その他固定資産合計	1,578,780		
固定資産合計		**180,530,608**	
資産合計			**316,131,661**

科　目	金　額		
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
英文誌印刷費等	2,035,000		
日病会誌印刷費等	6,957,800		
サマーフェスト	150,000		
慶應義塾大学	1,980,000		
前受金			
平成 24 年度会費・部会費等	1,825,000		
預り金			
英文誌カラー印刷	4,570,000		
社会保険料	168,049		
源泉所得税	321,860		
雇用保険料	70,402		
未払法人税等			
法人税他	1,413,600		
未払消費税等			
消費税	429,300		
流動負債合計		**19,921,011**	
2. 固定負債			
退職給付引当金	9,400,000		
固定負債合計		9,400,000	
負債合計			**29,321,011**
正味財産			**286,810,650**

5. 定款施行細則及び役員規程変更

深山理事長より定款施行細則改定案が提示され，以下の説明があった。本学会は一般法人になり，役員の任期が総会から総会までとなった。そこで役員の年齢に関する規定を従来通りに運用するため「役員就任年度4月1日時点で満63歳以下のもの」と定款施行細則の改定を行う。その他の関連規定もそれに揃える。

以上を協議の結果，原案が満場一致で承認された。

6. 新法人移行にともなう現役員再任の件

深山理事長より，新法人移行期のため，今総会で現役員を正式に再任する必要がある旨説明された。このことは昨秋の総会でも了承されている。平成26/27年度役員については，本年10月頃より役員選挙を開始し，平成26年4月25日の広島総会で交代する。現役員の実質的な任期は就任時の予定より1ヶ月弱長くなるが了承されたい。

以上を協議の結果，深山正久前理事長を理事長（代表理事）とする理事19名及び監事2名の役員が満場一致で再任された。役員名簿は以下の通りである。

理事長（代表理事）	深山正久
副理事長	岡田保典
副理事長	黒田誠
常任理事	安井弥
常任理事	落合淳志
理事	根本則道
理事	小田義直
理事	笹野公伸
理事	白石泰三
理事	髙橋雅英
理事	上田真喜子
口腔部会長/理事	山口朗
北海道支部長/理事	笠原正典
東北支部長/理事	八木橋操六
関東支部長/理事	加藤良平
中部支部長/理事	野島孝之
近畿支部長/理事	伏木信次
中国・四国支部長/理事	吉野正
九州・沖縄支部長/理事	横山繁生
監事	井藤久雄
監事	中沼安二　以上

7. 功労会員制度の件

(1) 深山理事長より以下の説明があった。

① 定款では名誉会員は「病理学の進歩及びこの法人の発展著しい功績のあったもの」とされている。しかしその推戴内規には会員歴等の基準しかなく，その人数も会員の8%に及ぶ。現在の名誉会員は，会へのながきにわたる功績をたたえる「功労会員」という名称がむしろ相応しいのではないかという議論が理事会でなされた。

② 現在の名誉会員については，名称を一律「功労会員」とさせていただく。この件について現名誉会員にはご連絡をさしあげ，意見をうかがったが反対意見は数名にとどまった。

③ 現在の名誉会員規定を引き継いだ形の功労会員制度を新たに立ち上げるため，次回甲府総会で「功労会員」規定を定款に加えることをお諮りする。本総会ではこの件をご了承いただきたい。

④ 名誉会員制度についても廃止するのではなく，新たにWGを設置し，現在の定款に沿った形でそのあり方の検討を開始する。

⑤ 本総会で名誉会員に推戴予定だった41名の会員の先生方には，事情を説明の上，その議決を延期することをご了承いただいている。本制度が成立したのち，改めて功労会員として総会にお諮りする。

(2) この件につき以下の意見交換が行われた。

① 会場の野口雅之学術評議員から，これから推戴を受ける方から適用するのはよいと思うが，現在の名誉会員はその名称を維持いただくべきではないかという意見があった。

② 深山理事長より，名称は変わるが尊敬の念に変わりはなく，むしろ，同じ基準でありながら，会員の種別が異なることのほうが望ましくないと考えている旨回答された。

協議の結果この提案が了承され，次回甲府総会で功労会員制度施行とそれに伴う定款変更につき議決を行うこととした。

8. 病理専門医資格の更新について

日本病理学会病理専門医資格更新の本年度該当者には，学会事務局より必要書類が送付されます。本年度該当者は，第1回（1979年）認定登録者ならびに第1回（1983年），第6回（1988年），第11回（1993年），第16回（1998年），第21回（2003年），第26回（2008年）試験合格者になります。該当であるにもかかわらず，9月末日まで必要書類が送付されない場合は，事務局までご連絡ください。

また，上記以外で更新の手続きが遅れていた方で，本年度に更新申請を希望される方は，事務局までご連絡下さい。必要書類を送付いたします。

資格更新希望者は，平成25年10月31日（必着）までに所定の手続をおとりください。

9. 口腔病理専門医資格の更新について

日本病理学会口腔病理専門医資格更新の本年度該当者には，学会事務局より必要書類が送付されます。本年度該当者は，第1回（1989年）認定登録者ならびに第1回（1993

年），第 6 回（1998 年），第 11 回（2003 年），第 16 回（2008 年）試験合格者になります。該当であるにもかかわらず，9 月末日まで必要書類が送付されない場合は，事務局までご連絡ください。

また，上記以外で更新の手続きが遅れていた方で，本年度に更新申請を希望される方は，事務局までご連絡下さい。必要書類を送付いたします。

資格更新希望者は，平成 25 年 10 月 31 日（必着）までに所定の手続をおとりください。

10. 第 31 回病理専門医試験について

本年度の病理専門医試験は，7 月 27 日（土），7 月 28 日（日）に東京医科大学会場にて実施されました。

70 名が受験して，56 名が合格しました（合格率 80.0%）。合格者氏名ならびに病理専門医登録番号は，次のとおりです（登録年月日：平成 25 年 7 月 31 日）。

平成 25 年度病理専門医合格者氏名

認定番号	姓　名		
3015	宮坂　知佳	3043	許田　典男
3016	北村　昌紀	3044	木戸　伸一
3017	江本　　桂	3045	田頭　　周
3018	西尾　真理	3046	石井　真美
3019	小西　康弘	3047	仲矢　丈雄
3020	岡南　裕子	3048	野坂　加苗
3021	阿部　浩幸	3049	草間由紀子
3022	内藤　嘉紀	3050	木谷　匡志
3023	田中　顕之	3051	青山　　肇
3024	内山　智子	3052	長坂　　暢
3025	井出　宗則	3053	無江　良晴
3026	高橋　健太	3054	小山　大河
3027	浅香　志穂	3055	上原慶一郎
3028	神澤　真紀	3056	菅野　宏美
3029	野島　　聡	3057	吉澤　秀憲
3030	新井　秀雄	3058	笹井　大督
3031	渋谷　信介	3059	落合　　健
3032	辻川　華子	3060	藏本　純子
3033	遠藤　真紀	3061	山野　三紀
3034	牛久　　綾	3062	明石　道昭
3035	森永友紀子	3063	吉田　　裕
3036	久保　千明	3064	宇野　千恵
3037	尾原健太郎	3065	目黒　史織
3038	井口みつこ	3066	山﨑　早苗
3039	信澤　純人	3067	平木　　翼
3040	寺崎　美佳	3068	西島　亜紀
3041	水野　洋輔	3069	藤井　将義
3042	木原　　淳	3070	近藤　能行

また，病理専門医試験実施委員会の委員構成は以下のとおりです。

第 31 回（平成 25 年度）（11 名）

安田政実（委員長），松林　純，梶原　博，比島恒和，川本雅司，三橋智子，森永正二郎，布村眞季，小田義直，蔦　幸治，渡辺みか

11. 第 21 回口腔病理専門医試験について

本年度の口腔病理専門医試験は，第 31 回病理専門医試験と同日，同会場で行われました。

8 名が受験して，6 名が合格しました（合格率 75.0%）。合格者氏名ならびに口腔病理専門医登録番号は，次のとおりです（登録年月日：平成 25 年 7 月 31 日）。

平成 25 年度口腔病理専門医合格者氏名

口腔認定番号	姓　名		
165	川野竜太郎	168	伊東　優子
166	佐藤　康晴	169	永山　元彦
167	片瀬　直樹	170	飛梅　　実

また，口腔病理専門医試験実施委員会の委員構成は以下のとおりです。

第 21 回（平成 25 年度）（3 名）

長塚　仁（委員長），藤田修一，伊藤由美，

お知らせ

1. 医療機器の不具合等報告の症例の公表および活用について

標記の件につき，厚生労働省医薬食品局安全対策課より依頼が参りました。厚生労働省ホームページ内，該当ページををご参照下さい。

http://www.mhlw.go.jp/file.jsp?id=148693&name=0000014410.pdf

2. 千里ライフサイエンスセミナー E4

がんシリーズ第 4 回「がんゲノミクス研究と臨床応用」
日時：平成 25 年 11 月 8 日（金）10：00 ～ 17：00
場所：千里ライフサイエンスセンタービル
　　5 階ライフホール（大阪，豊中市）
主催：公益財団法人　千里ライフサイエンス振興財団
詳細：http://www.senri-life.or.jp/seminar-1.html

3. 「日本医学会総会 2015 関西」ホームページのリニューアルについて

日本医学会より，標記の件につき，本格的な情報発信を開始した旨お知らせがありましたので下記 URL をご参照下さい。

http://isoukai2015.jp/

日本病理学会認定施設の認定申請（新規）について

第 36 回（平成 25 年）の認定審査のための申請を下記の通り受付けますので，ご通知申し上げます（剖検例が剖検輯報に登載されていることが必須です）。

1. 申請受付締切　平成 25 年 10 月 25 日（金）消印有効

2. 申請に必要な書類

1）　日本病理学会認定施設認定申請書　　1 通

2）　認定施設認定申請書資料　　1 通

3. 申請に必要な書類の請求・送付先

〒 113-0034　東京都文京区湯島 1-2-5　聖堂前ビル 7 階
日本病理学会事務局　施設申請受付係
TEL : 03-6206-9070　　FAX : 03-6206-9077
E-mail : jsp-admin@umin.ac.jp

日本病理学会登録施設確認申請（新規）について

第 36 回（平成 25 年）の登録施設確認を行なうにあたり，下記により確認申請を受付けますのでご通知申し上げます（剖検例が剖検輯報に登載されていることが必須です）。

1. 申請受付締切　平成 25 年 10 月 25 日（金）消印有効

2. 申請に必要な書類

1）　日本病理学会登録施設確認申請書　　1 通

2）　日本病理学会登録施設被登録承諾書　　1 通

3）　登録施設確認申請書資料　　1 通

注意　1）は既に研修施設として認定されている大学の病理学講座・病理部等より申請して下さい。

2）はこれから登録を受けようとする病院より提出して下さい。

3）はこれから登録を受けようとする病院の専任又は非専任の病理医が記入することが望まれます。

3. 申請に必要な書類の請求・送付先

〒 113-0034　東京都文京区湯島 1-2-5　聖堂前ビル 7 階
日本病理学会事務局　施設申請受付係
TEL : 03-6206-9070　　FAX : 03-6206-9077
E-mail : jsp-admin@umin.ac.jp